

平成１７年度生涯職業能力開発促進センターにおける職業訓練事業の市場化テスト（モデル事業）に係る実績評価について

厚生労働省職業能力開発局

平成17年度市場化テスト(モデル事業)の実績評価について

I 経緯及び評価方法について

1 経緯

「規制改革・民間開放の推進に関する第1次答申」(平成16年12月24日規制改革・民間開放推進会議。以下「第1次答申」という。)において、「土日・夜間においてこれまで未使用であったアビリティガーデンの施設・設備を活用した職業訓練(職業紹介等訓練修了者を対象とする就職支援に関わる事業を含む)を市場化テスト(モデル事業)の対象とする。」とされたところであり、これを受けて、厚生労働省では、平成17年3月11日付け能発第0311001号「生涯職業能力開発促進センターにおける職業訓練の市場化テスト(モデル事業)の実施に関する方針について」(以下「実施方針」という。)を独立行政法人雇用・能力開発機構(以下「機構」という。)に通達し、機構はアビリティガーデン(生涯職業能力開発促進センター)において、平成17年度市場化テスト(モデル事業)を実施した。

アビリティガーデンでは、土日・夜間に未使用である施設・設備を活用した離職者訓練(公共職業訓練)及び在職労働者を対象とする教育訓練(以下「在職者等のための訓練」という。)に係る企画を民間から募集し、優れた企画を提出したとして決定された4事業者が、平成17年7月から、アビリティガーデンにおいて職業訓練を実施した。

この市場化テスト(モデル事業)の結果の評価については、事業評価の方法を、平成18年9月6日、厚生労働省における「第7回市場化テスト評価委員会」に諮り、了承されたところであり、機構は、当該評価方法に沿って事業評価をとりまとめ、平成18年11月7日の機構における「第4回市場化テスト評価委員会」に報告し、了承を得た。これを受け、機構は平成18年11月14日付け18雇能業発第154号「生涯職業能力開発促進センターにおける平成17年度市場化テスト(モデル事業)の事業評価の報告について」により厚生労働省に報告を行ったところである。これを踏まえ、厚生労働省としても実績評価を実施し、厚生労働省に設置された市場化テスト評価委員会に意見を求めた上で、その結果を取りまとめた。

2 事業受託者の決定

機構は、アビリティガーデンの施設・設備のうち、土日・夜間に未使用であるものを開放し、これを活用した離職者訓練(公共職業訓練)及び在職者等のための訓練について、民間から企画を募集することとし、離職者訓練については総合評価方式一般競争により、在職者等のための訓練については企画競争により、それぞれ2事業者を選定することとした。平成17年3月、土日・夜間にアビリティガーデンの施設・設備を利用すること、訓練実施経費や訓練受講者が負担する受講料の内容を明確化して公表すること等の条件を付した入札公告及び企画競争に関する公告を実施し、それぞれ6社、3社が入札に参加したが、離職者訓練は、(株)東京リーガルマインド及び(株)日本医療事務センターを、在職者等のための訓練は、アカデミー

テンプ(株)及びTAC(株)を事業受託者として決定し、各事業受託者は平成17年7月から訓練を実施したところである。

3 評価方法

市場化テスト(モデル事業)の実施方針においては、訓練に係る指標として、離職者訓練の10項目(①訓練コースの定員、②応募者数、③入校者数、④中退者数、⑤就職を理由とする中退者数、⑥訓練修了者数、⑦訓練受講者数と訓練日数の乗(延べ訓練人日)、⑧訓練終了後3か月時点での就職者数、⑨受講者に対する受講後アンケート集計結果、⑩訓練実施経費に係る支出額及び収入額)及び在職者等のための訓練の7項目(①訓練コースの定員、②応募者数、③受講者数、④訓練受講者数と訓練時間数の乗(延べ訓練人時間)、⑤訓練受講者に対する受講後アンケート集計結果(機構が、中期目標・中期計画に定める数値目標を検証するために実施するアンケートを準用することとする。)、⑥事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主に対する受講後アンケート集計結果(機構が、中期目標・中期計画に定める数値目標を検証するために実施するアンケートを準用することとする。)、⑦訓練実施経費に係る支出額及び収入額)が示されているが、具体的な評価に当たっては、上記項目に基づき評価指標を以下のとおり整理した。

(1) 離職者訓練の実施に係る具体的な評価指標

ア 比較対象

モデル事業を実施した民間の2事業者の実施結果と独立行政法人雇用・能力開発機構の生涯職業能力開発促進センターの実施結果との比較

イ 評価指標

① 訓練終了後3か月時点での就職率

$$[(\text{中退就職者数} + \text{就職者数}) / (\text{中途就職者数} + \text{修了者数})]$$

② 延べ訓練人時間当たりの経費 $[(\text{直接経費} + \text{間接経費}) / (\text{延べ訓練人時間})]$

③ 受講者の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

ウ 参考指標

① 応募率 $[(\text{応募者数}) / (\text{定員})]$

② 定員充足率 $[(\text{入所者数}) / (\text{定員})]$

③ 修了率 $[(\text{修了者数}) / (\text{入所者数})]$

③-2 就職による中退者を除いた修了率

$$[(\text{修了者数}) / (\text{入所者数} - \text{中退者数のうち就職者数})]$$

④ 中退率 $[(\text{中退者数}) / (\text{入所者数})]$

④-2 就職以外の理由による中退率

$$[(\text{中退者数} - \text{中退者数のうち就職者数}) / (\text{入所者数})]$$

(2) 在職者等のための訓練の実施に係る具体的な評価指標

ア 比較対象

モデル事業を実施した民間の2事業者の実施結果と独立行政法人雇用・能力開発機構の生涯職業能力開発促進センターの実施結果との比較

イ 評価指標

- ① 受講者の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)
- ② 事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)
- ③ 延べ訓練人時間当たりの経費 $[(直接経費 + 間接経費) / (延べ訓練人時間)]$
- ④ 定員充足率 $[(受講者) / (定員)]$

ウ 参考指標

- ① 応募率 $[(応募者) / (定員)]$
- ② コース実施率 $[(実施コース数) / (実施計画コース数)]$

4 結果

(1) 離職者訓練

(株)東京リーガルマインド、(株)日本医療事務センター及びアビリティガーデンの結果は次のとおりである。

ア (株)東京リーガルマインド

(ア) 離職者訓練に係る指標

- ① コースの定員 96人
- ② 応募者数 121人
- ③ 入所者数 94人
- ④ 中退者数 37人
- ⑤ 就職を理由とする中退者数 8人
- ⑥ 修了者数 57人
- ⑦ 延べ訓練人日 4,418人日
- ⑧ 就職者数 14人
- ⑨ 受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合) 90.7%
- ⑩ 訓練実施経費に係る支出額及び収入額

収入	4,669,331円(うち委託費3,894,331円)
支出	5,868,612円
収支	△1,199,281円

(イ) 評価指標

① 訓練終了後3か月時点での就職率

$[=(\text{中退就職者数}+\text{就職者数})/(\text{中途就職者数}+\text{修了者数})]$

○ $(8人+14人=22人)/(8人+57人=65人)=33.8\%$

② 延べ訓練人時間当たりの経費

$[=(\text{直接経費}+\text{間接経費})/(\text{延べ訓練人時間})]$

○ $(2,730,512円+3,138,100円=5,868,612円)/17,484人時 = 336円$

③ 受講者の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

○ $68人/75人=90.7\%$

(ウ) 参考指標

① 応募率 $[=(\text{応募者数})/(\text{定員})]$

○ $121人/96人=1.26倍$

② 定員充足率 $[=(\text{入所者数})/(\text{定員})]$

○ $94人/96人=97.9\%$

③ 修了率 $[=(\text{修了者数})/(\text{入所者数})]$

○ $57人/94人=60.3\%$

④ 就職による中退者を除いた修了率

$[=(\text{修了者数}/(\text{入所者数}-\text{中退者数のうち就職者数}))]$

○ $57人/(94人-8人=86人)=66.6\%$

⑤ 中退率 $[=(\text{中退者数})/(\text{入所者数})]$

○ $37人/94人=39.4\%$

⑥ 就職以外の理由による中退率

$[=(\text{中退者数}-\text{中退者数のうち就職者数})/(\text{入所者数})]$

○ $(37人-8人=29人)/94人=30.9\%$

イ (株)日本医療事務センター

(ア) 離職者訓練に係る指標

① コースの定員	235人
② 応募者数	215人
③ 入所者数	142人

- ④ 中退者数 12人
- ⑤ 就職を理由とする中退者数 1人
- ⑥ 修了者数 130人
- ⑦ 延べ訓練人日 6,840人日
- ⑧ 就職者数 38人
- ⑨ 受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合) 96.7%
- ⑩ 訓練実施経費に係る支出額及び収入額
 - 収入 9,675,037円(うち委託費4,563,037円)
 - 支出 16,429,100円
 - 収支 △6,754,063円

(イ) 評価指標

- ① 訓練終了後3か月時点での就職率
 - [=(中退就職者数+就職者数)/(中途就職者数+修了者数)]
 - (1人+38人=39人)/(1人+130人=131人)=29.8%
- ② 延べ訓練人時間当たりの経費
 - [=(直接経費+間接経費)/(延べ訓練人時間)]
 - (13,894,100円+2,535,000円=16,429,100円)/21,300人時
 - = 771円
- ③ 受講者の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)
 - 119人/123人=96.7%

(ウ) 参考指標

- ① 応募率[=(応募者数)/(定員)]
 - 215人/235人=0.91倍
- ② 定員充足率[=(入所者数)/(定員)]
 - 142人/235人=60.4%
- ③ 修了率[=(修了者数)/(入所者数)]
 - 130人/142人=91.5%
- ④ 就職による中退者を除いた修了率
 - [=(修了者数/(入所者数-中退者数のうち就職者数))]

- $130人 / (142人 - 1人 = 141人) = 92.2\%$
- ⑤ 中退率 $[=(中退者数) / (入所者数)]$
- $12人 / 142人 = 8.5\%$
- ⑥ 就職以外の理由による中退率
- $[=(中退者数 - 中退者数のうち就職者数) / (入所者数)]$
- $(12人 - 1人 = 11人) / 142人 = 7.7\%$

ウ アビリティガーデン

(ア) 離職者訓練に係る指標

- | | |
|--|------------------------|
| ① コースの定員 | 490人 |
| ② 応募者数 | 1,148人 |
| ③ 入所者数 | 515人 |
| ④ 中退者数 | 107人 |
| ⑤ 就職を理由とする中退者数 | 90人 |
| ⑥ 修了者数 | 408人 |
| ⑦ 延べ訓練人日 | 55,170人日 |
| ⑧ 就職者数 | 265人 |
| ⑨ 受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合) | 95.3% |
| ⑩ 訓練実施経費に係る支出額及び収入額 | |
| 収入 | 150,511,872円 |
| | (うち運営費交付金144,149,841円) |
| 支出 | 150,511,872円 |
| 収支 | 0円 |

(イ) 評価指標

- ① 訓練終了後3か月時点での就職率
- $[=(中退就職者数 + 就職者数) / (中途就職者数 + 修了者数)]$
- $(90人 + 265人 = 355人) / (90人 + 408人 = 498人) = 71.3\%$
- ② 延べ訓練人時間当たりの経費
- $[=(直接経費 + 間接経費) / (延べ訓練人時間)]$
- $(97,963,368円 + 52,548,504円 = 150,511,872円) / 31,020人時 = 455円$
- ③ 受講者の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

○ $346人 / 363人 = 95.3\%$

(ウ) 参考指標

① 応募率 $[=(応募者数) / (定員)]$

○ $1,148人 / 490人 = 2.34倍$

② 定員充足率 $[=(入所者数) / (定員)]$

○ $515人 / 490人 = 105.1\%$

③ 修了率 $[=(修了者数) / (入所者数)]$

○ $408人 / 515人 = 79.2\%$

④ 就職による中退者を除いた修了率

$[=(修了者数 / (入所者数 - 中退者数のうち就職者数))]$

○ $408人 / (515人 - 90人 = 425人) = 96.0\%$

⑤ 中退率 $[=(中退者数) / (入所者数)]$

○ $107人 / 515人 = 20.8\%$

⑥ 就職以外の理由による中退率

$[=(中退者数 - 中退者数のうち就職者数) / (入所者数)]$

○ $(107人 - 90人 = 17人) / 515人 = 3.3\%$

(2) 在職者等のための訓練

アカデミーテンプ(株)、TAC(株)及びアビリティガーデンの結果は次のとおりとなった。

ア アカデミーテンプ(株)

(ア) 指標

① 訓練コースの定員 1,420人

② 応募者数 367人

③ 受講者数 328人

④ 訓練受講者数と訓練時間数の乗(延べ訓練人時間)

4,309人時

⑤ 訓練受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)

98.5%

⑥ 事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)

100.0%

⑦ 訓練実施経費に係る支出額及び収入額

収入 7,994,100円

支出 11,373,550円

収支 △3,379,450円

(イ) 評価指標

- ① 受講者の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

○ 257人/261人=98.5%

- ② 事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

○ 2事業所/2事業所=100%

- ③ 延べ訓練人時間当たりの経費

[=(直接経費+間接経費)/(延べ訓練人時間)]

○ (8,562,069円+2,811,481円=11,373,550円/
4,309人時 = 2,639円

- ④ 定員充足率[=(受講者)/(定員)]

○ 328人/1,420人=23.1%

(ウ) 参考指標

- ① 応募率[=(応募者)/(定員)]

○ 367人/1,420人=0.26倍

- ② コース実施率[=(実施コース数)/(実施計画コース数)]

○ 40コース/71コース=56.3%

イ TAC(株)

(ア) 指標

- ① 訓練コースの定員 1,680人

- ② 応募者数 161人

- ③ 受講者数 158人

- ④ 訓練受講者数と訓練時間数の乗(延べ訓練人時間)

1,710人時

- ⑤ 訓練受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言え
ば役に立った」と回答した人の割合)

89.0%

- ⑥ 事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えれば役に立った」と回答した人の割合)

33.3%

⑦ 訓練実施経費に係る支出額及び収入額

収入 2,729,200円
支出 4,128,846円
収支 △1,399,646円

(イ) 評価指標

① 受講者の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

○ 121人/136人=89.0%

② 事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

○ 2事業所/6事業所=33.3%

③ 延べ訓練人時間当たりの経費

[=(直接経費+間接経費)/(延べ訓練人時間)]

○ (3,222,846円+906,000円=4,128,846円/1,710人時
= 2,415円

④ 定員充足率[=(受講者)/(定員)]

○ 158人/1,680人=9.4%

(ウ) 参考指標

① 応募率[=(応募者)/(定員)]

○ 161人/1,680人=0.10倍

② コース実施率[=(実施コース数)/(実施計画コース数)]

○ 27コース/56コース=48.2%

ウ アビリティガーデン

(ア) 指標

① 訓練コースの定員 2,954人

② 応募者数 2,502人

③ 受講者数 1,885人

④ 訓練受講者数と訓練時間数の乗(延べ訓練人時間)

23,256人時

⑤ 訓練受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言え
ば役に立った」と回答した人の割合)

97.5%

- ⑥ 事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)

93.1%

- ⑦ 訓練実施経費に係る支出額及び収入額

収入 40,917,800円

支出 46,790,218円

収支 △5,872,418円

(イ) 評価指標

- ① 受講者の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

○ 1,457人/1,494人=97.5%

- ② 事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主の満足度(教育訓練が役に立ったかどうかについてアンケートを実施)

○ 407事業所/437事業所=93.1%

- ③ 延べ訓練人時間当たりの経費

[=(直接経費+間接経費)/(延べ訓練人時間)]

○ (37,721,454円+9,068,764円=46,790,218円/23,256人時 = 2,012円

- ④ 定員充足率[=(受講者)/(定員)]

○ 1,885人/2,954人=63.8%

(ウ) 参考指標

- ① 応募率[=(応募者)/(定員)]

○ 2,502人/2,954人=0.85倍

- ② コース実施率[=(実施コース数)/(実施計画コース数)]

○ 150コース/196コース=76.5%

Ⅱ 各事業の評価について

1 離職者訓練について

(1) (株)東京リーガルマインド

訓練終了後3か月時点での就職率は、33.8%となっており、(株)日本医療事務センターの29.8%よりは高いものの、アビリティガーデンの71.3%と比べると半分以下となっている。平成17年度に機構が実施した委託訓練全体の就職率66.0%と比べても低く、また、仕様書で示す事業の最低水準である就職率50%以上をも下回る数値となっている。これは、就職実績に応じた委託費(インセンティブ)が支給されない水準である。

訓練に要した経費を見る指標である②延べ訓練人時間当たりの経費(円)を見ると、336円となっており、(株)日本医療事務センター、アビリティガーデンとの比較では一番低くなっている。これは、講師に対するコストを低く抑えていることが主な要因であると考えられる。支出に占める講師謝金の割合をみると、(株)日本医療事務センターが42.6%、アビリティガーデンが52.1%であるのに対し、(株)東京リーガルマインドが34.7%となっている。なお、収支は120万円の赤字である。

また、受講生の満足度の指標である③受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)を見ると90.7%となっており、(株)日本医療事務センター、アビリティガーデンとの比較では一番低い。これは、受講生のアンケートにおいて「カリキュラムがよくない」と回答した者の割合が、31.5%と高かったことが要因の一つであると考えられる。

参考指標を見ると、生徒を集める力を見る①応募率、②定員充足率はそれぞれ、1.26倍、97.9%となっており、一定の評価はできると考えられるが、④中退率をみると、39.4%と他と比べて一番高くなっている。特に、④-2就職以外の理由(訓練受講時間の不足により修了要件を満たさなかった者を含む)による中退率が30.9%と非常に高くなっている。

(2) (株)日本医療事務センター

訓練終了後3か月時点での就職率を見ると、29.8%となっており、(株)東京リーガルマインド、アビリティガーデンと比較して一番低くなっている。これは平成17年度に機構が実施した委託訓練全体の就職率66.0%と比べても低く、また、仕様書で示す事業の最低水準である就職率50%以上をも下回る数値となっており、就職実績に応じた委託費が支給されない水準である。

訓練に要した経費を見る指標である②延べ訓練人時間当たりの経費(円)を見ると、771円となっており、最も割高であった。これは、定員充足率が低かったこと、また、支出に占める教材費(教科書代・一人当たり3万6千円)の割合が40.9%(アビリティガーデン4.2%、(株)東京リーガルマインドが8.5%)と大きかったことがも影響していると考えられる。なお、収支は675万円の赤字である。

受講生の満足度の指標である③受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」

「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)を見ると96.7%となっており、(株)東京リーガルマインド、アビリティガーデンとの比較では一番高い。特に、受講生のアンケートにおける「講師について」の項目において、「講師の教え方が分かりやすかった」、「まあまあ分かりやすかった」との回答が93.7%となっており、受講生が講義内容に満足していたことを伺わせる。

参考指標を見ると、生徒を集める力を見る①応募率、②定員充足率はそれぞれ0.91倍、60.4%と最も低くなっている。特に定員充足率が悪い訓練コースは、「土曜日だけの1日5時間の8か月コース」及び「日曜日だけの1日5時間の8か月コース」であり、早期再就職を目指す受講者のニーズに合致しにくい企画であったと考えられる。実際、(株)日本医療事務センターからのヒアリングにおいても、「求職者に対して募集を行う訓練としては、週1回で約8か月間通学するのは、難しい部分が多い」としている。

(3)アビリティガーデン

訓練終了後3か月時点での就職率をみると、71.3%となっており、(株)日本医療事務センターの就職率29.8%、(株)東京リーガルマインドの就職率33.8%と比べて、大きく上回っている。これは仕様書で示す目標である70%を上回る水準である。

訓練に要した経費を見る指標である②延べ訓練人時間当たりの経費(円)を見ると、455円となっており、(株)東京リーガルマインドの336円よりは高いものの、(株)日本医療事務センターの771円よりは低くなっている。

受講生の満足度の指標である③受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)をみると95.3%となっており、(株)日本医療事務センターよりは低いものの、(株)東京リーガルマインドと比較では高くなっている。「役に立った」のみを比較すると62.0%となっており、(株)日本医療事務センターの58.5%、(株)東京リーガルマインドの41.3%より高水準となっている。

参考指標をみると、アビリティガーデンの訓練は平日日中に実施しており、訓練時間帯が異なることから単純に比較することはできないが、生徒を集める力を見る①応募率、②定員充足率はそれぞれ2.34倍、105.1%となっており、最も高くなっている。

参考指標を見ると、④中退率が20.8%となっているが、④-2就職以外の理由による中退率は3.3%と低い。

(4)総合評価

市場化テストの趣旨は「公共サービスの質の維持向上及び経費の削減」(競争の導入による公共サービスの改革に関する法律(平成18年法律第51号)第1条)であることから、まず、サービスの質の面では就職率及び満足度、経費の削減の面では延べ訓練人時間当たりの経費(円)について評価することとする。

訓練終了後3か月時点での就職率についてみると、アビリティガーデンが71.3%と仕様書

の目標を上回って最も高くなっている。民間の受託者は、(株)日本医療事務センターが29.8%、(株)東京リーガルマインドも33.8%と、いずれも仕様書で示す最低水準である就職率50%以上を下回っており、サービスの質が担保されているとは言えない状況である。

受講者アンケートによる満足度は、(株)日本医療事務センターが96.7%、(株)東京リーガルマインドが90.7%(2受託者の平均93.7%)となっており、アビリティーガーデンの95.3%と比べ、(株)東京リーガルマインドが若干低いものの、大きな差は無い。

延べ訓練人時間当たり経費(円)について見ると、(株)東京リーガルマインドが336円、(株)医療事務センターが771円(2受託者の平均は554円)となっており、2受託者の平均で見るとアビリティーガーデンの455円と比べコストが若干上回るなど、コストの削減効果は見られなかった。

以上を総合すると、アビリティーガーデンは、民間2受託者との総合比較では劣っておらず、離職者訓練において最も重要とすべき指標である就職率において、民間2受託者を大きく上回っているなど、良好な実績をあげていると評価できる。

ただし、今回のモデル事業においては、第1次答申に基づき、(株)東京リーガルマインドや(株)日本医療事務センターの訓練の実施時間帯がアビリティーガーデンの施設・設備が未使用である土日のみであったり、土日・夜間の組合せであるのに対して、アビリティーガーデンが平日日中であるなど、前提条件に大きな相違が存在することに留意する必要がある。また、事業実施後に受託者に対して行ったヒアリングによると、昼間の受講生と土日・夜間の受講生とのライフスタイルや考え方の違いから就職支援に苦慮したとしており、訓練の実施時間帯の相違が就職率に影響した可能性も考えられる。

2 在職者等のための訓練について

(1) アカデミーテンプ(株)

在職者等のための訓練の評価指標である①受講者の満足度(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)をみると、アカデミーテンプ(株)は98.5%と、アビリティーガーデン97.5%、TAC(株)89.0%と比べ最も高かった。特に「役に立った」の割合は、80.1%となっており、アビリティーガーデンの67.1%やTAC(株)の57.4%と比べ高水準である。これは、受講生のアンケートにおいて「教材(資料)が分かりやすかった」、「まあまあ分かりやすかった」との回答が98.1%、「講師の教え方が分かりやすかった」、「まあまあ分かりやすかった」との回答が98.8%であったことから、受講生が講義内容に満足していたことが伺われる。

事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主の満足度(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)について見ても100.0%と、アビリティーガーデン93.1%、TAC(株)33.3%と比べ最も高かったが、有効回答数が2社と少数であるため、適切に比較することは困難である。

訓練に要した経費を見る指標である延べ訓練人時間当たりの経費を見ると、2,639円と、TAC(株)2,415円、アビリティガーデン2,012円に比べ最も高かった。収支は338万円の赤字である。

また、定員充足率をみると23.1%とTAC(株)の9.4%よりは高いものの、かなり低くなっている。定員充足率が低い理由として受託者は、「企業向け研修については、事業主から勤務時間外の土日・夜間に社員を送りづらいとの意見があり集客できなかった。」ためであると分析している。

(2)TAC(株)

受講者の満足度(「役に立った」、「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)をみると、89.0%と、アカデミーテンプ(株)98.5%、アビリティガーデン97.5%と比べ最も低かった。これは、受講生のアンケートにおいて「カリキュラムが良い」との回答が68.9%と低かったことが影響していると考えられる。

事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主の満足度(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)について見ると33.3%と、アビリティガーデン93.1%、アカデミーテンプ(株)100.0%と比べかなり低かった。ただし、有効回答数が6社と少数であるため、適切な比較は困難である。

延べ訓練人時間当たりの経費を見ると、2,415円と、アカデミーテンプ(株)2,639円よりは低く、アビリティガーデン2,012円よりは高かった。収支は140万円の赤字である。

定員充足率を見ると9.4%と、アカデミーテンプ(株)の23.1%、アビリティガーデン63.8%と比べると極めて低くなっている。

TAC(株)は参考指標である応募率、コース実施率をみても、それぞれ0.10倍、48.2%となっており、延べ訓練人時間当たりの経費以外の指標すべてについて悪い結果となった。

(3)アビリティガーデン

受講者の満足度(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)を見ると、97.5%と、アカデミーテンプ(株)98.5%よりは若干低いものの、TAC(株)89.0%よりは高い。

事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主の満足度(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)について見ると93.1%と、TAC(株)の33.3%よりは高く、アカデミーテンプ(株)100.0%に比べると低くなっている。ただし、TAC(株)、アカデミーテンプ(株)の有効回答数がそれぞれ2社、6社と少数であるため、適切な比較は困難である。

延べ訓練人時間当たりの経費を見ると、2,012円と、アカデミーテンプ(株)の2,639円やTAC(株)2,415円と比べ最も低かった。収支は587万円の赤字である。

定員充足率をみると63.8%と、アカデミーテンプ(株)の23.1%、TAC(株)の9.4%と比

べ最も高くなっている。

(4)総合評価

サービスの質の面では、受講者及び事業主の満足度、経費の削減の面では延べ訓練人時間当たりの経費(円)について評価することとする。

受講者満足度について見ると、「役立った」「どちらかと言えば役立った」と回答した人の割合は、アカデミーテンプ(株)が98.5%、TAC(株)が89.0%(2受託者の平均93.8%)となっており、アビリティーガーデンの97.5%と比べ、TAC(株)が若干低いものの民間との間に顕著な差は見られない。

事業主満足度について見ると、「役立った」「どちらかと言えば役立った」と回答した事業主の割合は、アカデミーテンプ(株)が100.0%、TAC(株)が33.3%(2受託者の平均66.7%)となっており、アビリティーガーデンの93.1%と比べ、TAC(株)はかなり低い状態である。

延べ訓練人時間当たりの経費(円)について見ると、アカデミーテンプ(株)が2,639円、TAC(株)が2,425円(2受託者の平均2,532円)となっており、アビリティーガーデンの2,012円と比べ経費が上回るなど、コスト削減効果は見られなかった。

在職者等のための訓練については、訓練実施以前の問題として、民間2受託者の定員充足率や訓練コース実施率が低く、予定された訓練の多くが実施に至っていない。離職者訓練の場合、ハローワークからの受講あっせんを通じて訓練生が確保される仕組みとなっているが、今回のモデル事業における在職者等のための訓練については、民間の教育訓練に位置付けられているため、受託者の責任において企業等へ働きかけ、受講生を集めることとしているものである。受託者のヒアリングにおいても、民間の教育訓練事業者は、資格系の教育訓練を得意としており、今回のように在職者を主な対象とした実務講座のみの訓練となった点が、集客面でメリットを活かせなかった要因であると述べている。ただし、民間受託者の訓練の実施時間帯が土日・夜間であるのに対して、アビリティーガーデンが行っている時間帯が平日日中であったことことから、単純に比較することはできない。

コストについては、アビリティーガーデンが一番低くなっているが、民間の受託者が受講生を十分集められなかったことが、1人当たりのコストを押し上げていると考えられる。

なお、事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主の満足度については、民間側のサンプル数が少なく、比較は困難である。

以上を総合すると、満足度はアビリティーガーデン、民間とも高水準であり、サービスの質は一定程度担保されていたと考えられるが、民間側の集客に大きな問題があり、訓練自体の実施が確保されなかったことは、民間の評価を下げる要因である。しかし、事業実施後に受託者に対して行ったヒアリングによると、「平日夜間は錦糸町という土地柄から受講生に不評であった」、「企業向け研修は、平日昼間の開講が望ましい」としており、アビリティーガーデンの施設・設備が未使用である土日・夜間において在職者等のための訓練を実施することは困難であったと考えられる。

評価指標及び参考指標

<離職者訓練>

	評価指標			参考指標					
	①訓練終了後3ヶ月時点での就職率	②延べ訓練人時間当たりの経費(円)	③受講者に対する受講後アンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)	①応募率	②定員充足率	③修了率	③-2就職による中退者を除いた修了率	④中退率	④-2就職以外の理由による中退率
(株)東京リーガルマインド	33.8%	336	90.7%	1.26倍	97.9%	60.6%	66.3%	39.4%	30.9%
(株)日本医療事務センター	29.8%	771	96.7%	0.91倍	60.4%	91.5%	92.2%	8.5%	7.7%
生涯職業能力開発促進センター	71.3%	455	95.3%	2.34倍	105.1%	79.2%	96.0%	20.8%	3.3%

<在職者等のための訓練>

	評価指標				参考指標	
	①訓練受講者に対する受講後のアンケート集計結果(「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と回答した人の割合)	②事業主の指示により訓練を受講した場合における事業主に対する受講後アンケート集計結果(「役に立っている」「どちらかと言えば役に立っている」と回答した人の割合)	③延べ訓練人時間当たりの経費(円)	④定員充足率	①応募率	②コース実施率
(株)アカデミーテンプ	98.5%	100.0%	2,639	23.1%	0.26倍	56.3%
(株)TAC	89.0%	33.3%	2,415	9.4%	0.10倍	48.2%
生涯職業能力開発促進センター	97.5%	93.1%	2,012	63.8%	0.85倍	76.5%